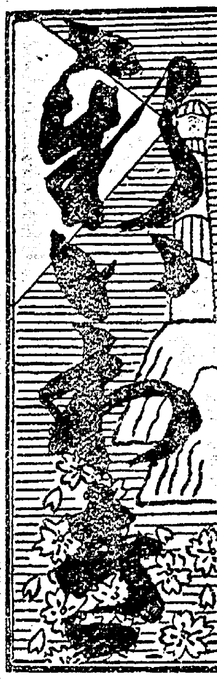
三月三十日 夕刊



日刊(但シ日曜祭日ノ翌日休刊) 一ヶ月廿五錢 一部二錢 廣告料 一行四十錢 特所指定 二十錢増 發行兼編輯印刷人 牛谷彦喜 發行所 平市大町二三 新いわき新聞社

常識講座

ホワイト●シスターは尼僧、白衣の女、ホワイトスレーヴは白色奴隷、賣春婦、ホワイト・テースト●ライフは白粉ばかり塗つてる虚榮墮落な生活、ホワイトテラーは白色テロの事

縣下水泳大會は八月平市で開催

縣体育協會の本年度プラン

縣体育協會の評議員會は二十八日開き十三年度各種運動協議のスケヂュールを決定した 平市で開催されるのは八月二十八日第四回縣下水泳大會、十月十六日協會旗体育大會の豪華版をはじめ一般体育大會陸上競技、相撲ならびに体操の各講習會などである

平商入試合格氏名

昨廿九日午後八時發表

市立平商業學校入學試驗合格者は昨二十九日午後七時發表されたが合格者一一七名(志願者二六二名)で氏名左の如し

金成秀男 島根英 後藤司郎 棚部信正 高橋誠 小山田榮 遠藤守正 荒垣賢 田中良顯 新妻好男 星野稔 新妻弘 鈴木安政 黑澤順三 山崎高平 荒川久男 波汐國芳 丹野啓次郎 星輝 鷲茂夫 鈴木孝道 大平一 松澤榮一 高田利男 瀧作重 西山榮一 片寄政男 熊田精一 鈴木高房 鈴木正道 新妻常吉 野口光 馬上勝司 藤田彌輔 眞弓憲匡 菱沼四郎 武田三郎 大塚榮一郎 宗像好正 伊關直治 辻重二郎 菊地信榮 八卷弘 小室文雄 門馬昭次 鳥海玄三 江尻愁 佐藤善一 加納秀雄 川崎次男 蛭田清二 三浦甚一郎 石田吉男 馬目英一 小齋俊雄 緑川虎之助 菅野光洋 菊地一郎 藤岡規悦 青戸孝祐 瀧口友人 鈴木隆正 本多英治 高野光平 鈴木健三 志賀武夫 永島高伯 大槻庄 小林俊三 小林伸夫 丹武夫 小野忠吾 堀内國夫 立花久憲 渡邊勝也 山下喜平 川井昉 松崎宏 鴫原治 道川源次郎 鈴木綠壽 佐藤輝彦 櫻村傳 國井敏一 關根清一 市川芳美 渡邊武 金成庚 松井良英 林一雄 緒方一男 加藤登 和深長壽 若松安次 鈴木建助 綠川三郎 佐藤秀夫 菊地信治 大垣健次 田山弘平 齋藤健 大平泰明 長瀬孝雄 齋藤昶 瀧幸男 宗伏亮 小川昇 佐藤久次郎 佐藤久忠 鈴木竹男 松崎宏泰 折之内長次郎 明智清 古川清 國府田義之 白土竹治 木幡正助

磐中入試合格者氏名

佐藤喜隆 高木孝夫 岡谷祐一 小野弘 伊藤弘 大平定 後藤一六 宮内正喜 木村照久 鈴木喜久雄 榊原孝夫 鈴木悼 上野英四郎 野木萱郎 鈴木英二 鈴木茂 大田耕作 箱倉光雄 植田圭造 山崎廣 古川浩平 佐藤正 中村純一 山崎剛 小澤正英 鈴木喜久男 前田慶勝 蛭田康 増田進 柴田睦 加藤慶祐 菅萬龜雄 吉田信夫 菅野重喜 遠藤一雄 山森正孝 菊地活宗 大和田守 佐藤一 牛澤三男 志賀久平 大塚孝 橋本幸典 横山一郎 鈴木一也 中野寛 坂本平助 佐藤直人 村松義人 櫻田勇 吉江圭三 赤池茂 鈴木圭二 大平貞夫 白土五郎 佐藤遂雄 佐藤義廣 横田好毅 小林德司 久野俊三 佐藤安太 佐藤四郎 箱崎求三 藤居喜一郎 松本久義 佐藤信男 渡邊喜一 蛭田一二 比佐正夫 吉成方義 安藤信 鈴木政隆 宵沼康裕 山崎隆 古川武 金小保 大平貞雄 井上憲一 野村智次 村田光男 大泉善治 根本孝三郎 小田恒也 大平久 小島茂一 柴田東海男 芳賀源一郎 久野昌二 青木信夫 松崎七郎 仲里俊文 草野三郎 高島義清 坂本由一 萩生田粂雄 諸橋英祐 佐藤常雄 鈴木仁 小泉儀孝 佐藤寛 松本秀一 山田松之助 大越勝英 星俊二 中村一郎 小林章 吉野浩平 長瀬廣 佐々木章光 古宇田常雄 小泉毅 植田信雄 赤羽謹治 陽田善道 鯨岡秀雄 江尻茂 齋藤英祐 佐川五郎 佐藤敏雄 水野三郎 高野秀三郎 折笠元康 楠貞隆 鈴木貢 有坂久彌 中根秀雄 今井賀尾 根本(星)柏木洋二 立原進 關内勳 樋口博尙 小松正喜 秋山清一 木村保之 吉田良次 鈴木正 鈴木實 佐藤義文 遠藤寛 小倉納亨 堀英一 磯山一郎 大越啓行 毛塚幸男 田口秀哉 山崎可夫 木田茂三郎 鈴木博士 鈴木一男 村上理成 笠原知一 草野昌平 森智 吉村三郎 高原敏郎 菅原章 上澤成男 白石長三 鷲一男 小林燕 田邊昇 小野芳治 國府田信良 間宮俊彦 青木茂 高萩勝 小濱金吾 高木秀夫 新妻安男 新家武芳 佐藤武義 柴田秀雄 沼田孝道 吉田英雄 田中輝郎 岡田三男 武藤邦雄 齋藤久吉 小野誠 阿部義一 格和森高 石川榮一 高羽博得 高橋恒壽 牧野聰一郎 三瓶繁美 勝見光夫 山田一 額賀修 岡田邦夫 丹野皓司 木田甲一 海老名隆 皆川良一 青田二郎 原晋 八卷敏男 仲田壽郎 遠藤林太郎 伊藤芳雄 松本充 渡邊進 柴田公雄 關内正雄 菊地紀一 山崎靖夫 渡邊與平 奥田薫 赤塚久輝 遠藤昌弘 酒井博 渡邊武 久保木敏夫 中島清香 鈴木道雄 小松仁 猪狩福秀 河野光男 矢萩哲男 神永稔 佐藤健一 小松新平 高木俊郎 瓜生正義 鈴木誠 松崎貞夫 鯨岡達治 畠山忠 伊坂員郎 和田忠、秋山淼一 吉田治 岩村恰 若松嶺三郎 下山田比左男 伊關治郎 小松孝次 若松英信 村上實智義 阿部英精 稲來信吉 川又正男 早坂壽男 坂本良一 丹正平 小川信親 金澤清 松本文次 石井章 駒木根良雄 古澤貞夫 村上勝美 丹保三郎 平野進 佐藤良雄 佐川英夫 吉田美惠 荊野邦夫 櫛田昇 久栖康道

(以上二百六十名)

兒童遊園地の犠牲 公園の梅樹身賣り

一本二本平均で落札

平市では松ヶ岡公園南面の梅林を整理し兒童の遊園地を作る計畫でこれがため二十八日この梅の樹百二十七本の公賣入札を行つたが二百三十七圓で内郷村佐竹潤次郎氏に落札した、櫻にさきがけて風流人の詩魂をなぐさめた梅も來月中頃までにはすつかり姿を消してしまふことになつたわけだ

夏井村會招集

夏井村會は卅一日午前十時開會區長改選その他を付議

三十一區長異動

平市第三十一區(中鹽、四波方部)區長吉野佐平太、同代理坂本幸四郎の兩氏はこの程辭任したので區長に和田清吾氏同代理に鈴木利一氏が推薦された

愛婦會務强化計劃

平市で役職員會

愛國婦人會縣支部では長期戰下の銃後万全を期するため各地分會毎に分區又は班を新たに組織することになつたので平市及び石城郡、双葉郡南部の同分會役職員は來月十一日平市で會議を開き同問題ならびに分會の經營、軍事後援事業の徹底、會務擴張、分會事業活動の諸項につき協議する

磐中編入合格者

磐城中學の二年以上編入試驗は二十七日行はれたが合格者左の通り

△二年宗形富士也△四年千葉仁郎

不發のダイ爆發

坑夫二名吹飛ぶ

内郷村磐城炭礦住吉坑採炭夫木村武夫(四二)大橋仲藏(三八)の兩名は二十九日午後三時四十分頃坑全でダイナマイト爆破作業中一本が不發だつたので裝填し直しに近づいたところ轟然たる音響と共にこの不發ダイが爆發し爆破されて散亂された岩石で木村は左肋骨と腕を大橋は背柱を吹きとばされて無残な即死をとげた尚現場付近に居合せた後山婦數名は辛ふじて逃げおふせ被害がなかつた

常習詐欺判決

懲役八ケ月言渡

市内白銀町日雇業酒井良吉(四九)にかゝる詐欺事件の公判は二十八日平區裁で開かは求刑懲役十ヶ月に對し八ヶ月の判決があつた、酒井は既に他に擔保に入れてある内妻名義の平庶民金庫の更生貯金通帳を抵當として市内大町鈴木健司から三百圓を騙取し、また同町磐城無盡會社の百圓及び五百圓取りの無盡に加入し一錢も掛金せず五百圓を詐取した常習詐欺漢である

列車妨害犯人

執行猶豫の判決

既報双葉郡熊町村大字夫澤炭燒業糸井條治(三五)にかゝる列車妨害事件の判決は二十九日平支部法廷で開かれたが檢事求刑懲役一年に對し裁判長は酒の上の失敗と認め懲役一年(三年間執行猶豫)の寛大な言渡しをなし今後は充分注意するやうにと訓戒被告は酒は決して飲みませんと誓つて退廷した

春木亭の女中服毒

生命は取止む

市内松ヶ岡公園内料亭春木亭方女中平本つや子(三五)は二十九日夜九時半頃カルモチン三十錠を嚥んで苦悶中主人が發見應急手當の結果生命は取止めた

つや子さんは數年前から市内二丁目カフエー平樂に女給かせぎ中石城郡永戸村の三瓶栄(三三)とねんごろとなり一時同棲したこともあつたが男には妻子があり夫婦になれないので諦めて春木亭に女中に住み込んだものであつたが最近男が訪ねて來たので面當に自殺を企てたものらしい

婦人團体慰問

市内遺家族慰問

平市各種婦人團体は三十日午前九時から五班に分れて市内出征軍人遺家族慰問を行つた第八回目の慰問である

中野勇吉氏の異議申立却下

二十七日開かれた市參事會では十三年度豫算內支出のため一時借入金五万圓を借入れることに決定、また市内大町中野勇吉氏から十二年度市税特別税戸數割後期分九十四圓八十九錢は違法であるとて異議を申立てた件は之を却下することにきまつた

警部試驗合格者

去る十二日行はれた警部、警部補考試豫備試驗合格者は二十九日發表されたが平及び植田署では左の四氏が合格第二次試驗は來月二日

植田巡査部長河村安治 同巡査我妻鳩夫 平巡査部長坂本義雄 同巡査木田正雄

(文) 魁文堂の新學期賣出し
中等教科書
國定教科書
ノート 一円以上
ウエル萬年筆 二円五十錢
景品進呈

【天氣豫報】
今晩も明日も北の風、曇時々晴
小名濱觀測所

公用の要意に 馬の青訓

(2)

今事變で受けた最も大きな教訓

これは馬政の方針が誤つてゐるためである、これが對策としては實用的馬の改良方針を確立せねばならぬ、それには北海道の小型ペルヒルン系、或は小型アングロノルマンをもつて改良すべきである、クリーク要塞線では大平原を縱橫に馳驅する騎兵の戰鬪は不可能であり、道路の不備は自動車の効率も減殺し最も必要なのは輓馬であり今後の作戰でも一層必要であり此の點を深く痛感した、皇軍馬は此のために損傷犧牲が多く支那の牛、支那馬、ラバ驢馬、水牛さへ使役せねばならぬ結果となつたことは後方兵站部と第一線の連絡上如何に困難であり從つて如何に第一線の活動を妨げたかは戰鬪員の等しく痛感してゐることである、

以上が鞏巻氏の意見で馬の青年訓練に早くも乘出した農林省は我が國の產馬計畫は戰爭または事變毎に修正、改善されて今日に至り現在、產馬第二次計畫の第二年目に當つてゐるが今次の支那事變は特に幾多の教訓を產馬界に與へ修正を要する點が少くないので昨年來伊藤馬事課長をはじめ畜產局井上技師、今井少佐、篠原技手等を北支方面に派遣し軍馬の現地調査を行はせこれ等を基礎として近く大調査會を設置し根本的改革が加へられる筈である、其の大要は內地のみでなく朝鮮、台灣及び滿州國にまたがる地域で生產部門、育成使役部門の二つを詳細に檢討せんとするものである。

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社

一、日時、四月三日(日曜日)午前七時四十八分發【六時半迄に集合】四日午前十時頃成田町解散

一、會費金八圓五十錢也
但、片道汽車賃、車中辨當及茶菓子代、成田宿泊料及茶代諸祝儀、大護摩修行諸費、納札料、坊入料及席上諸祝儀、

宗吾靈堂大護摩修行諸費
但、成田、宗吾間乘車賃ハ御自辯ノコト其ノ他解散迄ノ諸費一切ヲ含ム、

一、申込期限、三月三十日迄會費御持參ノ上御申込ミノコト

成田山(開基一千年祭)(武運長久祈願)大護摩修業團體募集
昭和十三年三月吉日
平市大新榮講
講元 井上貞治郎 五丁目【電話六六番】

慢自の品良優も豚も牛
平市町 平屋 肉の御用命は

正確なる體温計 寒暖計(各種) 計量器指定販賣
平市五丁目角 山野邊藥局

醬油味噌 たひら正宗 鰹節食料品
お醬油はヤマアル
會社 組合名會社
電話一本 業部一〇 店二七番
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

專門 皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より午後九時まで
江尻醫院
醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一番

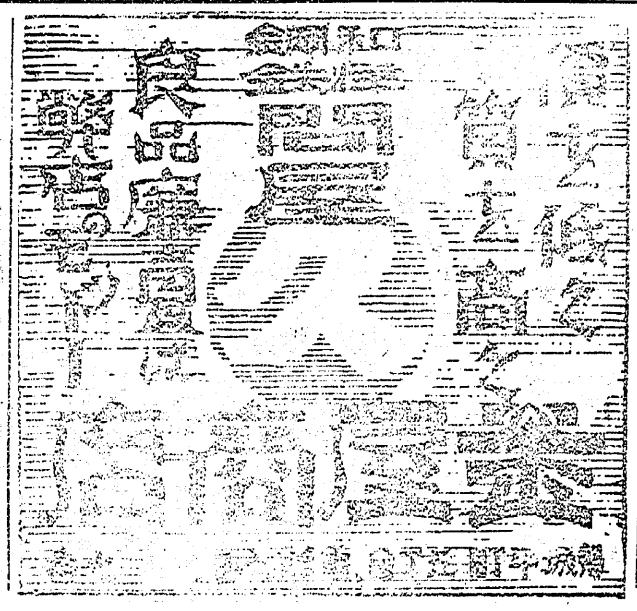
印刷見習工募集 委細面談 新いわき新聞社

三十三回 生徒募集
非常時日本の女性に！
婦人の職業として…家庭の衛生學として
產婆看護婦——をお奬め致します……それには成績の最もよいと定評ある、
平市南町 產婆看護婦學校へ
◇申込みは成るべく早く
◇新學期の開始は四月八日より
平產婆看護婦學校
校長 淸野キヨ 電話三〇七番

食事。喫茶。酒場を兼ねた。
レストラン サロン
平田町 電三五二

ドレープオンパレード 春の洋品
現代の粹を集めたスプリング・ショール
殿方趣味百%のアウテイング・シヤツとネクタイ
斷然ニュースタイル!! 中折帽子 鳥打〃〃
可愛らしいお子樣方の新流行の子供帽子と春の子供洋服
ヤルツ 平電四〇四一 に

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「內臟外科・一般外科・皮膚泌尿器科」の診療に從事せしむ
平病院(平市元共濟病院跡)(電話六四一番)
院主 院長 醫學博士 鈴木定藏
內科 院長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾要司
內臟外科 一般外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 部長 鈴木定藏
藥劑科 部長 古川元雄
診療時間……毎日午前八時より午後九時まで夜間診療に從事す(急患は此の限にあらず)



◇生徒募集
願書受付……三月三十日迄
1 本科(二ヶ年卒業)一年百五十名
2 裁縫專修科(二ヶ年卒業)一年一百名
3 師範科(一ヶ年卒業)二十名
4 專攻科(一ヶ年卒業)三十名
5 本科裁縫專修科二年補缺入學若干名
6 『附設』洋裁科(六ヶ月修了)若干名
【詳細は參則請求のこと】
文部大臣認可 藤田女學校 平市田町【電話三二八番】